

2022年
10月号

理容銚子

千葉県理容生活衛生同業組合

銚子支部広報誌

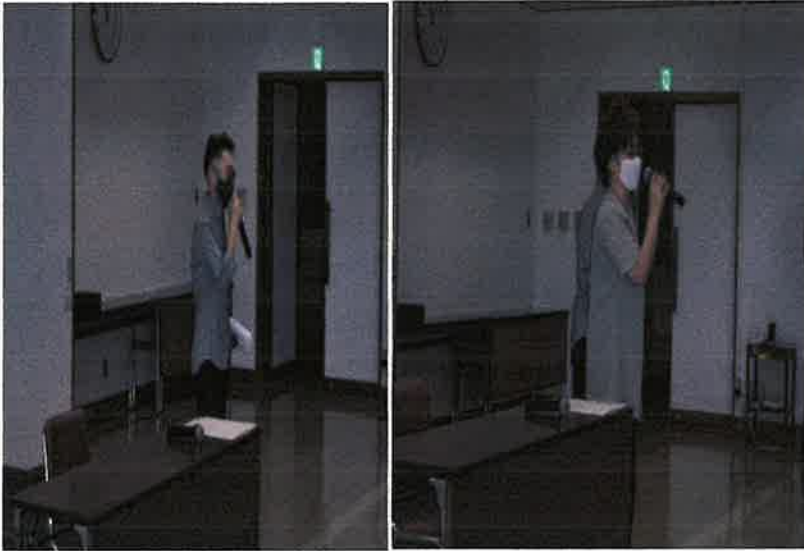
発行者 石毛 真理子

0479 (23) 3353

編集者 名雪 新一

銚子支部久々講習会

R4年9月26日「月曜」AM11時から12時までの1時間でしたが、銚子信用金庫本店8階大会議場を会場に、「知らない」と損する、補助金制度「アレコレ」と対して、皆さんの知らない色々な補助金制度沢山有る事を、「ご存じで無い方が多く居るのでは」と、「知っているのと知らない」とでは、損してしまふよー!



そこで補助金制度を、簡単に分かりやすくとの事で、講師として銚子信用金庫、地域サポート部、地域振興課の、2級ファイナンシャル・プランニング技能士でも有られる、人見隆之氏に、補助金制度アレコレに関する講習会を行って頂きました。久々の講習会で、それも1時間程の短時間でしたが多数の、組合員の方々の参加を頂きました。



共済厚生部よりお知らせ

昨年、賠償保険に加入の組合員様に、コロナ保険に加入して頂きましたが、コロナ保険がR4年8月31日で満期に、まだまだコロナ感染も予断を許さない状況の中で、昨年は全理連より「コロナ保険補助金と組合予算でBプラン(年額5300円)に加入して頂きました。

また、本年も継続する事に今回は全理連の補助金が無い為組合予算でAプラン(年額2800円)に変更して組合員様に加入して頂く事に成りました。

また勿論、(自己で差額2500円)負担で、Bプランでの継続も可能です。

【保証はー】

Aプラン(自己負担無し)で、保険期間R4年9月1日からR5年8月31日まで(保険額50000円)で支給は1回のみです。

Bプラン自己負担2500円で保険期間R4年9月1日からR5年8月31日まで(保険額100000円)で支給は1回のみになります。



令和4年度通常総代会

5月23日、月曜日午後14時より千葉市文化センター3階アート・ホールを会場に開催され、銚子支部では久永と名雪が本年も総代として参加しました。司会進行は、竹之内利雄副



令和4年度 通常総代会

理事長が務めて、開会の辞は、石毛真理子副理事長が務めた後に、増田稔理事長挨拶へと進み、次に議長選任では議長に香取支部高須正俊氏が副議長に市原支部小倉好勝氏が選任されました。



【令和3年度事業報告】では、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議で取りまとめ、厚生労働省より、全国理容生活衛生同業組合連合会を通じて、新型コロナウイルス感染症拡大予防「ガイドライン」を黄色い冊子にして配布し又コロナ対策費として、全理連より千葉県組合に1店舗辺り2000円の補助金が配られました。「使い道は、各支部にて選択となった」3年5月に県組合の総会、総代会において役員改選が行われ、理事長に増田稔、副理事長に、石毛真理子、竹之内利雄、常任理事に太田奈津栄、大道寺正毅、荒木洋夫に決定。又同5月に事務局においても、石下公

敏事務局長と勝谷知子、松浦さおりによる職員3名の新体制に成りまして、7月には東京オリンピックの選手村に理美容サロンが用意され、千葉県からは選手村サロンに、花島和久、武藤均、島田礼子の、3名が参加をしました。

【令和4年度事業



【計画書】では理容業に置ける新型コロナウイルス感染症拡大予防「ガイドライン」3年11月に配布の、黄色い用紙4枚綴りを順守して、今後もおお客様の安心・安全を守っていく事と、店の信頼を得る様に、日々こまめな注意と対策をしまいにしようとの事です。県組合としては、必要と思われる事業等については、感染拡大予防対策を取り入れて、出来る限りの範囲で事業を行う事とする。今後は、デジタル化に向かって行く中で、PCやスマホを使うオンラインや、リモート方式等を少しずつ取り入れていく事として県組合には、国からの補助金が必要な機材を揃え操作の出来る方たちが増えて来ています。今後は、教育統括部、情宣事業部、青年女性部、事務局等が中心と成り各支部とは様々な、情報交換、オンライン講習や、会議等の遣り取りが出来る様にして行きたいと思えますとの事です。次に閉会の辞は、常任理事の荒木洋夫氏

が務めまして、令和4年度の総代会は無事閉会と成りました。